

柔道競技

- 1 日 時 平成30年6月10日(日) 11:00 ~ 開始式
- 2 会 場 大分県立総合体育館 柔道場
- 3 競技種目 団体戦及び個人戦とする。
- 4 競技規定 国際柔道連盟試合審判規定による。
- 5 競技方法
- (1) 試合時間は男女団体戦・個人戦とも3分とする。
 - (2) 団体試合は、優勢勝ちの判定基準は、「技有」以上とする。技による評価が同等の場合は「僅差」で判定する。但し、僅差は「指導差が2」以上とする。対戦内容が同等の場合は、その対戦に出場した選手の中から任意に選出して代表戦を行う。代表戦の判定基準は団体試合に準じて行うが、得点差がない場合は、個人戦に準じた判定基準で延長戦（ゴールデンスコア）を実施し、勝敗を決する。
 - (3) 個人試合は、優勢勝ちの判定基準は、「技有」以上とする。技による評価が同等の場合は延長戦（ゴールデンスコア）により勝敗を決する。
 - (4) 団体出場校3校以上の場合は、リーグ戦もしくはトーナメント戦とする。
 - (5) 個人戦はトーナメント戦により、勝敗をつける。
 - (6) 団体戦の選手選考のため、無差別にて試合をすることもある。
- 6 参加資格 第52回大分県高等学校定時制通信制体育大会実施要項の参加資格に準ずる。
- 7 参加制限
- (1) 団体戦1チームの人員は、監督1名・選手5名・補欠2名の計8名とする。（ただし選手は、3名以上で出場可）
 - (2) 男子個人戦の体重区分は4階級とする。
(65kg以下 65kg超～75kg以下 75kg超～90kg以下 90kg超級)
 - (3) 女子個人戦の体重区分は3階級とする。
(52kg以下 52kg超～63kg以下 63kg超級)
- 8 その他
- (1) 全国大会選考基準については、試合態度も考慮する。
 - (2) 団体・個人の全国大会選考については、全国大会派遣選考会で決定する。
 - (3) 柔道衣背部へゼッケンを縫い付けること。